

北九州市学校給食審議会議事概要

- 1 会議名 第1回北九州市学校給食審議会
- 2 議題 給食費改定後の給食の変化
- 3 開催日時 平成26年10月28日(火) 15:00~16:30
- 4 開催場所 小倉北区役所庁舎東棟6階 教育委員会会議室
- 5 出席者氏名 委員(11名:順不同、敬称略)
- | | |
|--------|---------------------|
| 柳井 誠 | (北九州市議会議員) |
| 安藤 文彦 | (北九州市医師会理事) |
| 田中 正章 | (北九州市医師会理事) |
| 白水 京子 | (北九州市薬剤師会副会長) |
| 青木 るみ子 | (西南女学院大学講師) |
| 陣内 朋子 | (北九州市PTA協議会副会長) |
| 三浦 隆史 | (北九州市PTA協議会副会長) |
| 荒石 正 | ((公財)北九州市学校給食協会理事長) |
| 中島 由紀子 | (北九州市立浅川小学校長) |
| 松浦 尚子 | (北九州市立二島中学校長) |
| 三船 里佳 | (北九州市立中央中学校長) |

6 議事要旨

- ◆「給食費改定後の給食の変化」について事務局より説明。
- ◇委員 ・給食の内容で米飯とパンの比率はどのようになっているのか。
- ◆事務局 ・小学校は米飯が週3回、中学校は米飯が週4回となっている。
- ◇委員 ・それはやはり今の子どもはご飯の方がパンより良いということか。
- ◆事務局 ・中学生は、部活をやっていることもあり、どちらかというにご飯の方が腹持ちが良いということで、ご飯の回数を1回多くしている。
- ◇委員 ・子どもたちに聞いてみてもパンの種類が増えた、デザートが増えたといった声

をたくさん耳にし良かったと思っている。先ほど、事務局から説明があったハヤシライスについて、小麦粉から作ると聞き、本格的にやっているというのはありがたいことだが、そういった事は、献立表等に記載しているのか。

- ◆事務局 ・ 献立表に一口メモとして家庭にお知らせすると共に、子どもたちに直接話しをするといった機会も設けている。

- ◇委員 ・ その点はしっかり伝えるのが大事だと思う。季節の献立等も同様に、それを伝えないと意味がない気がする。

- ◇委員 ・ 意見というか子どもの感想だが、献立表にお楽しみ献立と書いているのは非常に良いと思う。お楽しみ献立について本当に嬉しそうに話すので子どもたちは楽しみにしていると思う。また、私が「給食費が上がりおいしくなる」と子どもたちに言っていたのもあるが、子どもたちも4月になって給食がおいしくなったと言っていた。お楽しみ献立で好きではないメロンが出たが、みんな喜んで食べていたから僕も食べたと言っていた。家では出さないものも食べる機会があり良かったと思う。
 - ・ 献立表の一口メモについても細かく書いてあり、子どもが6年生になって初めて目にするような献立もあるため毎月すごく楽しみにしている。11月は初めて餃子が出ると言っていた。すごく良かったと思っている。

- ◇委員 ・ 中学校での子どもたちの生の声としては、「デザートが増えたことがとても嬉しい」と言っている。職員の感想は野菜といえばキャベツといった印象であったが、いろいろな野菜が取れるようになったと感じている。担任は、「子どもたちがパンを半分にしてハンバーグを挟んだりして楽しそうに食べている」と言っていた。そういう点でも良くなったと感じている。この前、たまたま出会った生徒にもっと給食に望むことがあるとしたらどんなことか聞いたところ、「今で満足です」と言っていた。
 - ・ また、意外にも一番生徒に人気だったのが冬瓜のスープ煮だった。子どもたちは、「今日のは黄金のスープだった」と嬉しそうに話していた。冬瓜等は珍しいものではあるが、子どもにとっても、好評だったことに驚いた。

- ◇委員 ・ 本校は小学校だが、やはり子どもたちは食パンだけよりも、今のように非常にバラエティに富んだパンになって残食も少なくなったように思う。給食の返却に立ち会っているが、食パンの時と変わりパンの時はかなり残食量に違いがあるように思うので、子どもたちにとっても楽しみだと感じる。また4月に献立を見た時に一目で良くなったというのがわかった。毎日、検食するが、牛肉が非常に多くなったと思うし、非常にバラエティに富んだ食材で、家で食べていない食材も給食を通じて食べ慣れたといった子どももいた。

- ・また、子どもたちはデザートをととても楽しみにしているので、給食費が上がった分、やはり実際に子どもたちに還元されていると感じている。

◇委員 ・牛肉が入ることで味にコクが出ておいしくなっており、その分残食が減ってきていると感じている。

・また、これは小学校と中学校の子どもさんがいる親御さんから聞いた話であるが、デザートを話題に、姉が妹に対し、「あんたたちはこれがなかったやろ、私たちはこれがあったのよ」という会話を家でよくするようになったということだった。家庭の中で、給食の話題が出てくるようになったという点で良かったと思う。

◇委員 ・メニューに関してはまとめて1学期分を作るのか。それとも1ヶ月毎か。

◆事務局 ・1ヶ月毎である。

◇委員 ・献立の内容ではないが、先ほどバラエティ豊かなおいしい給食を目的として400円値上げしたということであった。過去の例を見ると、消費税が上がって2、3年後に値上げしたとのことであったが、予想として2、3年後いくら位給食費を上げないといけないのか。

◆事務局 ・これについては、どの程度の影響が出るかを、まず見極めたいと思っている。現時点で、いつから消費税率が10%になるのか未定であり、仮に10%になったとしても、軽減税率が導入されて食材関係については上がらない可能性もある。まずは政府の方針が出て、その状況を踏まえたうえで、どのような方向性で値上げをすべきか検討し、審議会に諮りたいと考えている。

◇委員 ・先日ある学校を訪問した際、校長先生から朝食もやってほしいと熱弁された。家庭で食べてこない、あるいは家庭での食事の内容が貧しいという子どもたちにとっては、今回給食費が上がったことによって、ずいぶん救われている子どももいるとのことであった。

・今後、値上げを検討する際に、値段にあわせてメニューを考えるのか。それとも栄養価を含め、基本的にデザートは月何回、牛肉は月何回という基準をもとに、献立が作成できない時に上げていくと考えるのか。理想でいえば後者の方と考えるが、給食はものすごく大事であり、皆さんから良くなったという意見があるため、このままの水準を継続してもらいたい。

◇委員 ・今、意見があった家庭での食生活について、福祉制度が受けられない家庭もあり、子どもの貧困化というものが実態を調べれば調べる程深刻になっていると感じる。せっかくバランスのとれた食事、それから今メニューを伺ったところ、北

九州の食材も取り入れた家庭では普段作らないような立派な給食の提供にも取り組んでおられるので、是非この義務教育の期間の中で味を覚えて、将来、社会人になってもバランスのとれた食生活ができるよう、食育にしっかりと取り組んでほしい。

- ・その点で気になるのが、残食率の見通しについてどのように教育委員会として目標をもって取り組んでいるかを聞きたい。政令市の残食率は必ずしも良くなく、そのような状況の中で本市は去年より1%近く下がっているのが立派だと思うが、中学校で残食率が下がったと言っても、小学校に比べ倍ぐらいある。それは何が原因なのか、給食指導によるところが大きいのか、あるいは学年が上がるにつれ残食率が上がっていくのか、その辺りの分析もしながら指導を強める必要があるのではないかと考えている。目標があれば聞かせてほしい。

◆事務局 ・ 委員ご指摘のとおり、一番目に付くのが小学校と中学校との差である。教育委員会としては、中学校を小学校並みの残食率にするということを目指している。

◇委員 ・ 中学校でも1年、2年、3年の学年によって差はあるのか。

◆事務局 ・ 統計的には学年毎の残食率をとるのは難しいと考える。

◇委員 ・ 残食というのは、配缶分を全てつぎ分けて食べ残しをいうのか。それとも、一人ずつに一定量同じようにつぎ分けた後の残っている分をいうのか。

◇委員 ・ 中学校では、どちらも残食と捉えている。本校の場合は昨年度に比べたら残食率が少し下がったが、様子を見てるとやはり担任の働きかけといった点が大い。最初に全部つぎ分ける担任もいれば、一回配ってそのままにしているクラスもある。管理職としても働きかけをする様にはしているが、食べ残しとして戻ってくる分については仕方ないと考えている。

◇委員 ・ 残食量について男女差はどのような状況か。

◇委員 ・ 中学校では、女子生徒の中には太るのが嫌、今の体型を維持するにはこれ以上食べられないという子どもがいる。残食量については、学級の中で食べない子が体の大きな男の子に食べもらうということで相殺されている学級はあるが、男の子と女の子で食べる量というのは確かに変わってきていると思う。気軽に男女間で量のやり取りができる、そんな学級経営をしなければならないと考えている。

◇委員 ・ 残食の中には、不登校や長期病欠の子どもが含まれていると思うが、その比率は何パーセントぐらいか。

◆事務局 ・欠席者分等は突発的なものであるため、統計をとるのは難しいと考えている。

◇委員 ・その分が若干なりとも入っているという事でよろしいか。

◆事務局 ・そのとおりである。

事務局：

北九州市教育委員会事務局学務部学校保健課

TEL 093-582-2381